

## 第7回府中市都市・地域交通戦略（分倍河原駅周辺地区）推進協議会 会議録（要旨）

- 開催年月日 令和6年7月11日（木） 午前10時から午前11時まで
- 開催場所 府中市役所府中駅北第2庁舎3階会議室
- 出席委員等 10名（他代理2名・名簿順）  
森本章倫委員、大門創委員、関澤貴史委員、桂健太郎委員（代理東氏）、野田聡委員、中原幹委員、倉科大地委員（代理塚本氏）、濁澤雅委員、三浦裕介委員、小池毅委員、山岡法次委員、野口勉委員
- 事務局  
浅野副市長、高橋財産活用課公有地担当主幹、小野財産活用課公有地担当主査、田代地域安全対策課長、轟道路課長、三浦計画課交通企画担当主幹、山下部計画課交通企画担当主査、日原まちづくり拠点整備推進本部長兼分倍河原駅周辺整備担当主幹、高島分倍河原駅周辺整備担当副主幹兼分倍河原駅周辺整備担当主査、賀戸分倍河原駅周辺整備担当主査、薄井主任、鷹野事務職員、関事務職員
- 欠席委員 2名  
市野将英委員、嶋澤俊之委員
- 傍聴者 1名
- 議事次第
  - 1 開会
    - (1) 副市長あいさつ
  - 2 議題
    - (1) 地元住民との協議状況について
    - (2) 都市・地域交通戦略について
      - ① 施策の進捗状況及び実施プログラムについて
      - ② 都市・地域交通戦略の更新・見直しについて
    - (3) 都市・地域交通戦略推進協議会のスケジュールについて
  - 3 その他

## ■会議概要

### 1 開会

【事務局】

それでは定刻になりましたので、始めさせていただきます。皆様、本日は大変お忙しいところご出席いただき、誠にありがとうございます。私は府中市まちづくり拠点整備推進本部分倍河原駅周辺整備担当副主幹の高島と申します。よろしくお願いたします。

まず、お手元の資料一番上にございます委員名簿をご覧ください。本協議会について、人事異動により新たに5名の方に委員をお願いしておりますので、事務局からご報告させていただきます。まず、国土交通省関東運輸局 交通政策部 交通企画課長の市野様、続きまして、東京都都市整備局 都市基盤部 交通計画調整担当課長の嶋澤様、続きまして、東京都 都市整備局 都市基盤部 街路計画課長の桂様、続きまして、東京都 建設局 北多摩南部建設事務所 補修課長の野田様、続きまして、京王電鉄バス株式会社 運輸営業部 乗合事業担当課長の三浦様でございます。委嘱状につきましては、机上配布をもちまして、交付に代えさせていただきますのでご了承ください。それでは、開会に先立ちまして、府中市の浅野副市長よりご挨拶申しあげます。

【副市長】

皆様、おはようございます。今日はお忙しい中、また暑い中会場までお越しいただきまして誠にありがとうございます。また、日頃より府中市行政、特に分倍河原駅周辺地区のまちづくりにご理解とご協力をいただき、誠に感謝申しあげます。さて、今回は昨年12月に開催しており、都市・地域交通戦略の見直しなどについて、ご議論させていただいたところがございます。今回は、前回皆様にご議論いただいた交通戦略の評価指標について、また本編全体の見直しなどについて本市の考えをお伝えさせていただきたいと思ひます。また、市と一体となって分倍河原のまちづくりを進めている、まちづくり協議会の開催状況についてもご報告させていただきます。本市といたしましては、分倍河原駅周辺地区のまちづくりを推進する上で要となる都市・地域交通戦略に掲げる施策を着実に実現するため、引き続き、委員の皆様より貴重なご意見を賜りたいと存じますので、本日もどうぞよろしくお願い申しあげます。

【事務局】

ここで事務局からお願いがございます。議事録作成のため、本協議会の録音や記録用の写真撮影をさせていただきますので、ご了承ください。以降の議事進行につきましては、森本会長にお願いしたいと思います。それでは、森本会長よりよろしくお願いいたします。

### 2 議題

【会 長】

ただいまから、第7回府中市都市・地域交通戦略推進協議会を開会いたします。まず、本日の委員の出席状況について、事務局から報告をお願いします。

(事務局より出席状況の報告)

【会 長】

続きまして、傍聴者の有無について事務局から報告をお願いします。

【事務局】

本日の会議につきましては、7月1日号「広報ふちゅう」にて告知し、1人の傍聴希望者がおりました。

【会 長】 傍聴希望者がおりますので、傍聴を許可してよろしいでしょうか。それでは、傍聴者の入室までしばらくお待ちください。

(傍聴者の入室)

【会 長】 それでは、事前にお配りした次第に従いまして、次第2「議題」に移らせていただきます。進め方としましては、まず議題(1)(2)(3)について事務局から一括して説明いただいたのち、意見交換を行いたいと思います。それでは、事務局から説明をお願いします。

(議題(1)(2)(3)について、配布資料に基づき事務局より説明)

【会 長】 それでは皆様のほうから質問や意見をお受けしたいと思います。

【委 員】 資料3の都市・地域交通戦略の5年前に制定したスケジュール、そして現状のスケジュールについて、ステップ1が5年延びており、ステップ2も5年延びています。色々説明され非常に深いところをやられていますが、当初の計画から5年も延びたことに対して、それぞれのところで努力され、また検討されたと思うのですが、この検討された中でなぜ延びたのか、個々の項目によって違うと思います。1つは環境の状況によって変わったなど合理的な内容もあると思いますが、全体で見たら今後の取組の中でも補償算定業務実施は、もしかしたらもっと早くできたのではないかなど、5年延びたことに対して何か学んだことはないか、学んだことはステップ2がこれ以上5年延びないような助けになるんじゃないか、このような感想を持ちました。色々理由はございますが、延びた理由を明確にすればPDCAではないですが、次のステップで延びないような形にできる助けになるのではないかと思います。

もう1つは補足でございますが、資料1でお話した地元住民との協議状況について、にぎわい検討部会の再開が7月8日に行われました。考え方として、3つのステップを考えなければいけません。1つは商店街のテナントが約3割なくなる、それと同時に工事が始まる、それから工事が進んでいく中で整備できて、そのあとに続くということで、ステップに応じたにぎわい検討部会をやっていくと、より焦点が定まるのではないかなど意見が出ました。交通戦略との繋がりを持ち、しっかりと連携しながらにぎわい検討部会の内容を詰めていかなければいけないということを付け加えたいと思います。

最後に3、4年前からチャットGPTをやっておきまして、最近AIは精度が高くなりましたので、まちづくりで条件を入れて詳しくやればやるほど提案が出てきまして、それをにぎわい検討部会で紹介しました。7つの提案が出てまいりまして、全部がいいとは言いませんが、ヒントになるのではないかとということで、事務局の方にもお見せいたしました。いろいろな方法から見てにぎわい検討をしていければと思います。

【事務局】 当初のスケジュールから延びたことにつきましては、一番大きい要因としては鉄道事業者様と基本協定を結んで今後の事業がより具体的にになってきたことが挙げられます。今後はより現況に即した形として元の計画からスケジュールの変更をするものでございます。

【事務局】 補足も含めてご説明させていただきます。当初平成30年に策定した

時には検討協議会を開いておりまして、計画に従い進めていきたいということで交通戦略を策定しております。その後、交通戦略をもとに各事業者様との具体的な協議、調整をさせていただき、令和4年に基本協定を結べました。分倍河原駅周辺整備につきましては、南北自由通路や東西自由通路、駅舎改良の基盤整備が軸になりますので、鉄道事業者様との協議も進んで具体的なスケジュールが見えてきたため、あらたにスケジュールの見直しをしております。地元の方々につきましては、交通戦略の中で令和5年から工事ということでお示し、この度5年ほど延びて大変お待たせしているところではございますが、こちらにつきましては、先ほどお伝えした基本協定の締結、また現在も基本設計をやっておりまして、今後も実施設計等を進めてまいります。また、今年度から具体的な用地買収に入っておりますので、そちらを着実に進めて見直しをしたスケジュールに沿って進めてまいりたいと考えております。

2点目の地元のにぎわいの関係でございますが、先日開催しましたにぎわい検討部会でもご意見をいただき工事前、工事中、工事後の取組について、短期的、中期的、長期的な取組が重要ではないかということでお話いただいております。にぎわいづくりについて、今後にもにぎわい検討部会は継続して行っていきたいと考えておりますので、ご議論しながら進めていきたいと思っております。また、分倍河原駅周辺につきましては基本設計が終わっておらず、これまで中々具体的な地元の方々への周知ができておりませんので、今年度に基本設計が終わった際には十分に周知していきたいと考えております。また、工事中等につきましても、仮設計画など今後工程につきましても詳細を詰めてご報告はしてまいります。仮囲いを利用して周知を図るといったことも協議させていただきながら進めていければと考えております。

【委員】 ありがとうございます。よく話を聞けばその通りだと思いますが、今後住民と色々お話しすると、やっぱり5年延びたのかというリアクションがきます。説明すればいいのですが、どうして延びたかを基にして今後伸びないような、または参考になるようなものをいれていただいて絶対次は延びないということをしてPDCAではないですが、やっていけることを期待します。

【会長】 コロナの影響というのがかなりあったと思っております。特に鉄道事業者様の場合、協定を結ぶ時期の前後にコロナの影響で利用者自体が2割近く減って、鉄道事業者側もなかなか前向きな開発ができない時期が2年近くあったと思っております。そのようなコロナの影響による実情も踏まえながら住民にはきちんとなぜ延びたのかという説明は必ず必要であるため、どういった理由で計画が延びたのか、次回以降は計画が延びることはできるだけしないような取組をしていきたいということはお伝えしながら進めていただきたいと思いますと思っております。

【委員】 ご説明ありがとうございます。進捗が5年遅れたということに関しては、コロナもありましたし、遅れたことに対してきちんと住民の方に説明すべきという点は、会長のおっしゃる通りだと思います。さて、資料3の赤色の矢印で、1年2年と後ろ倒しとなっているところがありまして、説明を伺っていると用地交渉や地権者との協議が進んだ結果として1年遅れたということでした。これは遅れたというよりは「解像度が高くなった」「より確度が高くなった」結果として後ろ倒しになったの

ではないかと感じて聞いておりました。4つ矢印があるうちの下3つは、用地交渉や地権者協議の解像度が高くなった結果かと思いますが、一番上の施策の「商店街における歩行者の安全確保」は用地交渉や地権者協議の解像度が高くなった結果とは違う意味合いでずれていると思います。この点、差支えない範囲で結構ですので、まちづくり協議会等で商店街における歩行者の安全確保というのがどのような形で検討されているか状況を教えていただけるとありがたいと思います。

【事務局】 資料3の施策番号1-2商店街における歩行者の安全確保のスケジュール見直しにつきましては、これまで府中市ではまちづくり誘導計画や、まちづくりのルールというものについて、ワークショップや説明会を行って取り組んでまいりました。このたび地元のまちづくり協議会からもにぎわい検討部会を再開しましょうという話をいただき、商店街の歩行者の歩き方、にぎわいをどうとらえるかとリンクしてくるところもございます。そのため、今年度から再開しますにぎわい検討部会の意見も踏まえて計画を策定していきたいということで、当初の予定ですと今年度中に内容を決めて令和7年度には策定を考えていましたが、にぎわい検討部会でもご議論いただきまして、その内容を反映したものを今後作成していきたいということで、1年ほどスケジュールの見直しを行っております。

【委員】 にぎわい検討部会については今まで再開できてなかった時期もありますが、これから再開して具体的な検討をされていくということで理解いたしました。ありがとうございます。

【委員】 今のお二方からの意見も踏まえてになりますが、資料3の中で各事業について今回の見直しとこれまでの取組の進捗状況について評価されているところかと思いますが、○のところは想定通り進んでいるのでいいと思いますが、△のところについては、もし書けるのであれば今のご意見を踏まえると、1-1、1-4、1-6、3-1は、まさにおっしゃっていた鉄道事業者とのコロナ禍における協議の難航があると思いますが、個別の項目ごとにスケジュールを見直さなければならなくなっている理由は記載してもいいのかなというのが1点ございます。

それから、今回見直しということになりますので、地元と密接に協議会を開催しているというのは素晴らしいことでございます。念のためではございますが、まちづくり協議会の意見と今回の見直しの方向性は相違ないかどうかもう1度ご確認させていただきたいところでございます。

3点目は、資料3の中で2-2自転車駐車場の移転、再配置というところが個人的に重要なのではないかと思います。まさに今、場所の確定に向けた用地交渉等を行っているというご説明があったかと思いますが、その自転車駐車場が想定している場所と変わってしまうようなことがあれば動線も変わってきてしまう恐れがございますので、ここは極力、力をいれていただきたい、先に動線を固めたうえで参考資料でもつけていただいた軸、ネットワークの結節部分も含めて確保されるというところを固めていただければよろしいかなと思われました。

【事務局】 まず1点目の評価につきまして、それぞれ△のところでございますが、こちらにつきましては確かに鉄道などハード整備を伴わないところはございますが、市としては軸となるものをある程度決めてから取組を行っていただきたいということで、直接的には関係しませんがリンクする施

策が多いため、遅れているとしています。しかしながら、分梅通りや4-139号につきましては駅前の周辺整備を伴わないところでございます。分梅通りは用地買収が必要ないところでございましたので、整備は予定通り行いましたが、4-139号は用地買収等も必要になりますので、用地買収等の進捗にあわせて少し遅れが出ているところでございます。△のコメントにつきましては、それぞれの進捗状況のところで、現在の状況を記載しておりますが、今いただいた内容も含めて何が影響しているのかということも合わせて、記入について今後検討していきたいと考えております。2点目のまちづくり協議会との共通認識というところでございますが、こちらにつきましては地域交通戦略でお示ししておりますハード整備の内容やスケジュールも同じように共有させていただいております。まちづくり協議会でご意見等はございますけれども、先ほど委員からもお話がありましたが、当時から比べてもだいぶ進んできておりますので、今後も着実に進めていただきたいということでご意見いただいているものと認識しております。また、3点目の自転車駐車場の移転、再配置については、参考資料1でお示ししておりますが、本計画につきましては歩行者と自転車の動線を分けるというところを施策としておりますので、さきほどの自転車駐輪場の移転先につきましても、現在のところ交渉中ではありますが、万が一移転先の影響がでた場合にも新たな配置先として考える上では自転車ネットワーク等を十分に勘案しながら検討していきたいと考えております。

【会 長】 他にご意見ございますでしょうか。

【事務局】 様々のご意見をいただきありがとうございます。先ほど委員からは、今後住民と話す時には遅れがでないようにというご意見がありましたが、今回ステップ1が5年ほど遅れた理由も様々ありますが、市としましては先ほど委員からもお話ありましたとおり、この内容は精度が高まってきて、より細かな情報をお伝えできる環境が整ったものと思っております。資料3のステップ2のところに、現状の見直しとしては令和10年から令和18年という終わりの時期を示すことができました。終わりの時期が示せたということは事業の内容が見えてきているというところでございます。当初のときには令和5年からとなっていたのでゴールが見えていないというところがありましたので、今後地元と協議する際には交通戦略の見直しが終わり具体的な計画をベースに地元の方たちへご説明をしていきたいと思っております。また、地元との協議は資料1に協議を進めてきました経緯を提示させていただいております。市としましては地元とともにこの計画を進めているという認識がありますので、今後もこの流れを継続しながら地元との協議を進めていきたいと思っております。

【会 長】 ありがとうございます。PDCAという話がありましたが、これは極めて重要です。計画をするからにはチェックが必要となります。ただ今回ここにでている施策は横に並列で書いてありますが、必ずしもすべて並列に進行するわけではなく、順番というのがかなり強く効いています。何かの前提条件がクリアされなければ次にいけないというのがあり、それが先ほどあった鉄道事業者との協定であり、ここがないと次に展開していかないというのがあります。是非あまりがちがちに固めて、ス

テップ1が5年間かかるということではなく、進められるものは3年で次のステップ2に入っていけばいい話で、何も5年間待つ必要性はまったくないと思っています。そういった意味では、この協議会名も交通計画協議会ではなく交通戦略という名前になっております。計画というのは通常3年や5年計画など、かちっと決めますが、戦略は比較的柔軟に状況に応じて戦略を変えるという、それが交通戦略という意味ですので、先ほど事務局からも説明がありましたが、このスケジュールを1つの目安にすることは間違いないですが、進められるものはどんどん進めていく、少し早くできたというのが我々の成果の一つになろうかと思っていますので、引き続き皆さんと協議しながら進めていただければと思います。ほかに意見がなければその他に移りたいと思いますが事務局からございますでしょうか。

### 3 その他

#### 【事務局】

事務局から1点、次回の開催についてお知らせします。次回の開催につきましては、令和6年10月上旬頃に開催したいと考えております。日程等につきましてはあらためてお知らせさせていただきますのでよろしく申し上げます。以上でございます。

#### 【会長】

ありがとうございました。皆様から今のご説明につきまして何かございますでしょうか。あるいは全体を通して言い忘れたことがあればお受けしますがいかがでしょうか。なければ本日の会議は以上でございます。それでは、本日の府中市都市・地域交通戦略推進協議会はこれをもって閉会とさせていただきます。

以 上